

日本学術会議公開シンポジウム

[プラネタリーヘルス研究 市民公開シンポジウム]

気候変動・ 生物多様性損失と 人間の健康・社会：

学際研究から市民協働実践活動の展開

2023年

9/7 (木)

9:30~12:00

神戸大学鶴甲第2キャンパス

(国際人間科学部・人間発達環境学研究科・B棟B202教室)

オンライン
申し込み方法
フォームはこちら



オンライン参加ご希望の方は、次のフォームからお申し込みください。<https://x.gd/1Qynh>
締切り9月4日 オンライン定員300名
会場参加の方は直接会場におこしください。

人間の健康と全ての生命を含む地球の生態系に対する人為的活動の影響を分析し、多様な関係者が連携し課題解決を目指す取組は「プラネタリーヘルス」と呼ばれています。気候変動と生物多様性損失に関わる学際的研究の進捗を知り、プラネタリーヘルスにおける環境学を含む分野横断研究の今後の展開について、地球規模の取組と地域社会の実践例に学び、持続可能な開発目標の達成に向けて討論します。

入場無料

どなたでも
参加できます

プログラム

[開会の挨拶] 那須民江* 名古屋大学名誉教授/中部大学客員教授

[座長] 渡辺知保* 長崎大学プラネタリー・ヘルス学環長/大学院熱帯医学研究科教授/前環境科学会会長
中村桂子* 東京医科歯科大学大学院国際保健医療事業開発学教授

[趣旨説明] 渡辺知保*

[講演] 1 「気候変動の健康影響評価とサステナビリティ」

橋爪真弘 東京大学大学院医学系研究科国際保健政策学教授

2 「越境大気汚染の健康影響評価とサステナビリティ」

上田佳代* 北海道大学大学院医学研究院衛生学教室教授

3 「地域スケールの水環境における気候変動の影響と適応の在り方」

小熊久美子* 東京大学大学院工学系研究科准教授

4 「サステナビリティにかかわる地域連携の取り組み」

竹内彩乃 東邦大学理学部生命圏環境科学科准教授

5 「気候変動ロス&ダメージ、各国における対策」

松田英美子 環境省地球環境局総務課気候変動適応室室長補佐

6 「プラネタリーヘルスにおける日本の役割」

亀山康子* 東京大学大学院新領域創成科学研究科サステナブル社会デザインセンター長/教授

[パネリスト] 原圭史郎 大阪大学大学院工学研究科教授

[閉会の挨拶] 秋葉澄伯* 弘前大学特任教授/鹿児島大学名誉教授

(*日本学術会議連携会員)

[お問合せ] 中村桂子(東京医科歯科大学)

E-mail: whocc.ith@tmd.ac.jp

〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45

TEL: 03-5803-4032 FAX: 03-5803-4034

日本学術会議ホームページ <https://www.scj.go.jp>

[主催] 日本学術会議環境学委員会・健康・生活科学委員会合同環境リスク分科会

[共催] 環境科学会/プラネタリーヘルスアライアンス日本ハブ/

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

[後援] 日本WHO協会/日本生命科学アカデミー/日本医療政策機構

